



2025 年インカレ大会

第 73 回全日本学生弓道選手権大会
第 56 回全日本学生弓道遠的選手権大会

選手監督必携

目 次

▲ はじめに	- 2 -
▲ 連絡先	- 2 -
▲ 2025 年インカレ大会について	
・ PART 1 大会実施要項	- 3 -
・ PART 2 近的大会予選について	- 5 -
・ PART 3 大会スケジュール	- 7 -
・ PART 4 大会注意事項	
➤ 大会参加登録	-10-
➤ 代表者会議	-11-
➤ 近的大会・遠的大会共通の注意	-12-
➤ 近的大会	-15-
◇ 近的大会団体戦予選	-18-
◇ 近的大会団体戦決勝トーナメント抽選会	-21-
◇ 近的大会団体戦決勝トーナメント	-22-
◇ 近的大会個人戦予選	-26-
◇ 近的大会個人戦決勝射詰	-26-
➤ 遠的大会	-28-
・ PART 5 その他注意事項	-35-
・ PART 6 会場案内	-37-

更新履歴

(特に重要な追記事項・変更点について掲載します)

➤ 7月12日

選手監督必携【初 版】を発表しました。

はじめに

2025年インカレ大会の選手監督必携を決定しましたのでお知らせいたします。事前に本必携をご熟読の上、その内容について関係者の皆様にも周知をお願いいたします。

この内容は2025年7月12日現在のものとなります。**変更等が生じた場合は、本連盟ウェブサイトでの告知が基本**となりますので、こまめにご確認いただきますようお願いいたします。部員登録や大会関連費用に関しては、本連盟ウェブサイトにてご確認ください。

なお、「選手監督必携」（本誌）に記載の事項は、全日本学生弓道連盟規約第50条の2に定める「競技に関する細則」にあたるものとさせていただきます。

- 全日本学生弓道連盟ウェブサイト

<https://www.pac-mice.jp/zennichi/>

【連盟からのお知らせ】

本連盟では情報伝達手段の一つとしてX（旧 Twitter）を導入しております。
ブログの更新や書類のアップなどを随時更新しております。

**Twitter アカウントをお持ちの方は、ぜひフォローしていただきますよう、
お願い申し上げます。**

全日本学生弓道連盟公式 X（旧 Twitter）アカウント：http://twitter.com/zennichi_gkr

アカウント QRコード



連絡先

- 全日本学生弓道連盟 事務局

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-12-10 日高ビル 2 階

TEL/FAX 03-6910-0792 （役員活動時間：毎週月曜日 17 時～20 時）

メール zennichi.kyudo@gmail.com

※役員が不在の時間がありますので、お問い合わせは原則メールをお願いいたします。

PART1 大会実施要項

2025 年度インカレ大会

第 73 回全日本学生弓道選手権大会

第 56 回全日本学生弓道遠的選手権大会

実 施 要 項

1. 行事名称

第 73 回全日本学生弓道選手権大会（近の大会）

第 56 回全日本学生弓道遠的選手権大会（遠の大会）

2. 主催

全日本学生弓道連盟

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2 丁目 12-10 日高ビル 2 階

TEL/FAX 03-6910-0792

3. 主管

東京都学生弓道連盟

4. 後援（申請予定）

スポーツ庁、東京都、NHK、（公財）日本武道館、（公財）全日本弓道連盟

全日本実業団弓道連盟、東京都弓道連盟、東京都実業団弓道連盟

5. 日程

近的個人戦予選

（男子）令和 7 年 7 月 5 日（土）、（女子）令和 7 年 7 月 6 日（日）

近の大会 令和 7 年 8 月 18 日（月）、19 日（火）、20 日（水）

遠の大会 令和 7 年 8 月 21 日（木）

6. 会場

個人戦予選：各大学道場、公営道場など

近の大会（団体戦・個人戦決勝射詰）：日本武道館

遠の大会：全日本弓道連盟中央道場（明治神宮至誠館第二弓道場）

7. 競技内容

第 73 回全日本学生弓道選手権大会

種目：弓道近的（36cm 星的、射距離 28m）

競技方法

- 8 月 18 日（月）

男子団体戦（予選） 各校 5 人 1 人 4 射 （制限時間 9 分 30 秒）

（上位 24 校が予選通過）

- 8 月 19 日（火）

女子団体戦（予選） 各校 4 人 1 人 4 射 （制限時間 8 分）

（上位 24 校が予選通過）

男子・女子団体戦決勝トーナメント（1 回戦～2 回戦）

- 8 月 20 日（水）

男子・女子団体戦決勝トーナメント（3 回戦・準決勝・3 位決定戦・決勝）

男子・女子個人戦決勝射詰 （4 射目より 24cm 的）

（オンライン個人戦予選通過者による決勝射詰）

第 56 回全日本学生弓道遠的選手権大会

種目：弓道遠的（1m 霞的、射距離 60m）

競技方法

- 8 月 21 日（木）

予選 （1 次）2 射 1 中 （2 次）2 射 2 中で予選通過

決勝 射詰 （原則 6 射目より 79cm 霞的）

8. 参加対象者

本連盟に正加盟している大学弓道部及びその部員

9. 参加予定者数

近的大会 約 5,000 人 （個人戦予選参加者を含む）

遠的大会 約 1,000 人

10. 表彰対象

近的大会 男子団体：1 位～3 位、女子団体：1～3 位

男子個人：1 位～10 位、女子個人：1 位～10 位

遠的大会 男子個人：1 位～5 位、女子個人：1 位～5 位

11. 事故防止、救護体制、補償措置

①事故防止について

参加者に対して事前に文書にて注意事項を告知するとともに、事前に実施する代表者会議において口頭にて注意事項を告知することで、参加者にその遵守徹底を促す。

また、大会期間中においては、警備、放送等により事故防止に関する注意事項の遵守徹底を促す。

②救護体制について

大会中の不慮の事故については、会場内に救護室を設置し、応急治療体制を整備する。

③補償措置について

大会期間中を通じて、主催者として傷害保険に加入し、事故発生時の補償を行う。

PART2 近的大会予選について

<2-1 近的大会個人戦予選について>

- 8月開催のインカレ近的大会に先立ち、全国各地で個人戦予選を実施する。
- インカレ大会個人戦予選は、全国各地の弓道場でオンライン形式の予選を実施し、予選通過選手による決勝射詰を日本武道館にて実施する。詳細は本連盟ウェブサイト掲載の「インカレ個人戦予選マニュアル」を確認すること。
- 下記の個人戦決勝射詰立組表（個人戦決勝進出者名簿）を必ず各校の代表者が確認し、間違いがある場合は早急に本連盟に連絡すること。

【個人戦決勝射詰立組表（個人戦決勝進出者名簿）】

〈男子〉

〈女子〉

完成次第公開

完成次第公開

- 個人戦予選を通過したが、個人戦決勝射詰には参加しないという場合、下記フォームに登録すること。
- 欠席者の登録は、個人戦決勝射詰は20日の午前9時（男女とも）、遠的大会は21日の男子は午前8時、女子は午前9時までに行うこと。

【個人戦決勝射詰・遠的大会 欠席者連絡フォーム】

完成次第公開

<2-2 近的大会団体戦予選について>

- 2025 年インカレ大会団体戦予選は、参加校全てが同一会場（日本武道館）にて競技を行う対面形式で実施する。
- 下記の団体戦予選立組表（予選参加校と立順・射場の一覧表）を必ず各校の代表者が確認し、間違いがあった場合は早急に本連盟に連絡すること。

【団体戦予選立組表（予選参加校と立順・射場の一覧表）】

完成次第公開

完成次第公開

PART3 大会スケジュール

- 運営上の理由により、大きく変更される場合がある。
- スケジュール通りに大会を運営することに努めるが、試合の開始時間は様々な事情により予定時刻より前後する場合がある。余裕をもって会場に到着すること。

8月10日（日） **代表者会議** （オンライン開催：YouTube ライブ）

会議出席者：全日本学生弓道連盟正加盟校の代表者1名 ・出席者は主将・女子責任者でなくてもかまわない。 ・準加盟校の参加は任意とする。 ・共学校は1名のみの出席でかまわない（男女ともに参加する必要はない）。	
YouTube ライブにて行う。 〈URL 〈QR コード〉 決定次第公開	
予定時刻	内容
15:00	ミーティング入室開始
15:15	点呼開始（Google form で実施）
15:30	代表者会議前半開始 本連盟主催行事に関する連絡 等
16:20	代表者会議前半終了予定
16:30	代表者会議後半開始 2025 インカレ大会についての連絡 等 ※インカレ大会に参加しない正加盟校は後半に参加する必要はない。
17:30	代表者会議後半終了予定

8月18日（月） **近的大会 1 日目** 於：日本武道館

予定時刻	内容
8:00	選手用入口（2階玄関）開場 ※各校の受付時間の指定あり
9:00	開会式
9:45	男子団体戦予選開始
18:20	男子団体戦予選終了予定 男子団体戦同中競射
19:30	男子団体戦決勝トーナメント抽選会
19:45	閉場

8月19日（火） **近的大会2日目** 於：日本武道館

開始時刻は目安。当日の進行状況に応じて変動するので、注意すること。

予定時刻	内容
8:00	選手用入口（2階玄関）開場 ※各校の受付時間の指定あり
9:00	女子団体戦予選開始
14:40	女子団体戦予選終了予定 女子団体戦同中競射
15:40	女子団体戦決勝トーナメント抽選会
15:50	男子団体戦決勝トーナメント 1回戦
16:45	女子団体戦決勝トーナメント 1回戦
17:25	男子団体戦決勝トーナメント 2回戦
18:20	女子団体戦決勝トーナメント 2回戦
19:10	閉場

8月20日（水） **近的大会3日目** 於：日本武道館

開始時刻は目安。当日の進行状況に応じて変動するので、注意すること。

予定時刻	内容
8:00	選手用入口（2階玄関）開場
9:00	女子団体戦決勝トーナメント 3回戦
9:25	男子団体戦決勝トーナメント 3回戦
10:00	女子団体戦決勝トーナメント 準決勝
10:25	男子団体戦決勝トーナメント 準決勝
10:45	女子団体戦決勝トーナメント 3位決定戦
10:55	男子団体戦決勝トーナメント 3位決定戦
11:05	男子団体戦決勝トーナメント 決勝戦
11:15	女子団体戦決勝トーナメント 決勝戦
11:50	女子個人戦決勝射詰
14:10	男子個人戦決勝射詰
17:30	納射
17:50	閉会式
19:00	閉場

8月21日（木） **遠の大会** 於：全日本弓道連盟中央道場（明治神宮至誠館第二弓道場）

予定時刻	大会予定
7:45	男子選手受付①開始
8:15	男子一次予選招集開始
9:00	男子1次予選 / 男子選手受付②開始
	男子2次予選
	男子決勝射詰
12:30	女子選手受付①開始
12:45	女子選手受付②開始
13:15	女子1次予選招集開始
13:45	女子1次予選
	女子2次予選
	女子決勝射詰
16:40	閉会式

PART4 大会注意事項

<4-1 大会参加登録>

- 大会に参加登録するためには
「所属大学が全日本学生弓道連盟に加盟している かつ 当連盟ウェブサイトにて部員登録済み」であることが必要条件となる。
- 部員登録については、当連盟ウェブサイト『部員登録』より行うこと。
 - 『部員登録』 <https://dx-mice.jp/kyudo/member/login.asp>
 - 『部員登録マニュアル』 https://www.pac-mice.jp/zennichi/lib/files/manual/2025_newmember_manual.pdf
- 大会選手登録については、当連盟ウェブサイト『大会選手登録』より行うこと。
 - 『大会選手登録』 <https://dx-mice.jp/kyudo/entry/index.asp>
 - 『大会選手登録マニュアル』 https://www.pac-mice.jp/zennichi/lib/files/manual/2025_entry-manual.pdf
- 下記締め切りは厳守すること。また、締切日以降登録した選手を変更することはできない。

<2025 年度インカレ大会選手登録期間>

選手登録開始日（全地区共通）	選手登録締切日（全地区共通）
<u>4 月 25 日（金）</u>	<u>7 月 6 日（日）</u>

【参加登録上の注意】

○団体戦

- ・男子：選手 8 名（5 名＋補欠最大 3 名）、女子：選手 6 名（4 名＋補欠最大 2 名）とする。
- ・最低人数は男子：4 名、女子：2 名とする。
- ・人数不足により男子と女子を混成することは認めない。
- ・同じ地区内の大学に限り、人数不足により複数の大学が合同して団体戦予選に出場することを認める。希望する大学の代表者は別途共有する資料を確認した上で 5 月 31 日までに所属地区学連に連絡すること。

○遠的

- ・男女各 4 名までとする。

<4-2 代表者会議>

- 日 時 2025 年 8 月 10 日（日）15：30～17：30（15：15 点呼開始）
- 場 所 オンライン（YouTube ライブ）
 〈URL〉 **決定次第公開**
 〈QR コード〉
- 出席者 全日本学生弓道連盟正加盟校の代表者 1 名（主将・女子責任者でなくてもかまわない）
 - ・ 原則として正加盟校の欠席は認めない。どうしても都合の悪い大学は、全日本学生弓道連盟メールアドレス（zennichi.kyudo@gmail.com）へ連絡すること。
 - ・ 前半 1 時間にて今後の予定等の説明、後半 1 時間にてインカレ大会関連事項の説明を行う。
 - ・ インカレ大会に出場しない正加盟校の方は前半 1 時間のみ参加すること。
 - ・ 準加盟校の参加は任意とする。
 - ・ 共学校も 1 名のみの出席でかまわない（男女ともに参加する必要はない）。
- 服 装 指定なし
- 注意事項
 - ・ 会議までに、大会に出場する選手氏名の表記が正しいかどうか確認すること（会議中に確認を行う）。
 - ・ 事前に「選手監督必携」（本誌）を読んだ上で、疑問が生じた場合は会議中に問い合わせること。

<4-3 近的大会・遠的大会共通の注意>

- ① 大会は全日本学生弓道連盟規約並びに「選手監督必携」(本誌)に従って行う。
- ② 「選手監督必携」(本誌)に記載の事項は、全日本学生弓道連盟規約第 50 条の 2 に定める「競技に関する細則」にあたる。
- ③ 近的大会団体戦を棄権・欠席する大学は全日本学生弓道連盟メールアドレス
(zennichi.kyudo@gmail.com)

へ連絡すること。近的大会個人戦決勝射詰・遠的大会を棄権・欠席する選手は以下のフォームから登録を行うこと。欠席者の登録は、個人戦決勝射詰は 9 時(男女とも)、遠的大会は男子は 8 時、女子は 9 時までにすること。

【個人戦決勝射詰・遠的大会 欠席者連絡フォーム】

完成次第公開

- ④ 参加各校・各選手は本大会参加に際し、大会役員・各係の指示に従うこと。本大会に関する異議申し立ては、各校責任者を通じてのみ申し出ることができる。
- ⑤ 本大会選手登録に未登録の者が出場した場合、本人および当該チームを失格とし、当該校に対し懲戒処分又は処分を科す。
- ⑥ 本大会の運営に重大な支障をきたす行為、または本連盟の加盟校としてふさわしくない行為をした場合、団体・個人の区別なく当該校に対し懲戒処分を科す。また、本大会の運営に支障をきたす行為をした場合、団体・個人の区別なく処分を科す。
- ⑦ 選手は本誌のスケジュールに従い、招集控に集合し、大会役員の確認を受けること。出場時間が早まることもあるので、余裕をもって行動すること。
- ⑧ 射場審判及び的前審判は赤旗を使用する。行射中が傾いた時など、必要に応じて赤旗を上げ、行射を止めることがある。その間、行射再開までは計時を止める。全ての射場の行射を停止する必要があるため、選手・介添は赤旗には常に注意し、大会役員の指示に従うこと。
- ⑨ 的中表示に対し、異議がある場合はすぐに大会役員に申し出ること。矢取が行われた後の異議申し立ては一切受け付けない。
- ⑩ 放送・掲示による連絡には十分注意すること。放送依頼には応じない。
- ⑪ ゼッケン・監督リボン・介添リボンは大学ごとにまとめ、退館時に受付まで返却すること。
- ⑫ 大会中に火災・地震・Jアラートの発出などの非常事態が発生した時は、場内放送・大会役員の指示に従って避難すること。

＜4-4 近的大会＞

● 〈4-4-1 近的大会参加上の注意〉

① 部旗張りについて

- (ア) 1 日目（男子団体戦予選開催日）に部旗を張ることは認めない。
- (イ) 団体戦決勝トーナメントに進出した男女各 24 校に限り、近的大会 2 日目の女子団体戦同中競射終了後より指定場所へ部旗を張ることを認める。
- (ウ) 部旗を張る際は出入口・監視カメラ・禁煙灯・非常灯等にかからないようにすること。大会役員より張る場所の移動を指示された場合、速やかに移動させること。
- (エ) 部旗を張る際はテープ類を使用しないこと。
- (オ) 過度に大きい部旗（長辺の長さが 2m を越えるもの）はその掲示を認めない。不安のあるものは事前に計測しておくこと。

② 監督・介添えについて

- (ア) 監督・介添えはリボンを右腕に着用すること。
- (イ) 射位に入った選手に対して監督が直接指導することを禁止する。また、射手が射位にある時、介添は以下の行為をしてはならない。以下の行為を故意に行った場合は、当該選手の引いた矢を無効とする。
 1. 射手の体に触れる指導を行うこと。
 2. 射手の狙いを見て伝えること。
 3. 射位より前に出ること。
 4. 射手が審判の死角となる位置へ出ること。

③ 応援について、以下の行為を禁止とする。

- (ア) 弓構えから弓倒しまでの間にある選手（以下、「行射中の選手」）と監督・介添えとの発声を伴うやりとり
- (イ) 特定の行射中の選手個人に対する監督・介添えの発声を伴う応援
- (ウ) 行射中の選手本人による発声
 1. 具体的には、以下の行為が該当する。
 - A) 「良い矢引いてこいよ」等の監督・介添えから行射中の選手に対する掛け声
 - B) 離れを行った後の射手に監督・介添えが「いいぞ」などの発声を行うこと
 - C) 射手が応援や介添えの発声に対し「はい」などと返事を行うこと
 - D) 上記以外でも行射中の選手と監督・介添えとの発声を伴うやりとりは禁止する。また、行射中の選手以外の選手による発声は控えること。
 2. 尚、本規定は以下の行為を妨げるものではない。
 - A) 観客席からの発声を伴う応援
 - B) 入場時の掛け声
 - C) 選手と監督・介添え間でのギリ粉、筆粉及びそれに準ずるもの・タオル等のやりとり（多少の会話も可能とする）
 - D) 射手の体に触れない範囲で、離れを行った後の射手に介添えが指導を行うこと

④ アリーナにおいて円陣を組んではならない。

- ⑤ 制限時間を設けている試合において制限時間を超過した場合、その時点で行射を止めさせる場合があるので大会役員の指示に従うこと。また、制限時間を設けない試合・同中競射において、不必要かつ過剰に行射時間を長引かせてはならない。大会役員が警告を発し行射を促す場合がある。また、警告を受けたにも関わらず引き続き前述の行為を行う選手に対して、通告の上、以降の行射を無効とすることがある。
- ⑥ 矢返し箱は選手受付付近に置く。弓具の取り違えに関して本連盟は一切関知しない。
- ⑦ 招集控室について
「南西第一階段」を利用し、B2F に降りること。
- ⑧ 巻藁について
巻藁は B2F に設置する。「南西第 1 階段」を利用すること。また、出入りは一方通行とする。
また、巻藁の使用制限について
(ア) 大会 1 日目は、男子団体戦登録選手のみ巻藁の使用を認める。
(イ) 大会 2 日目は、女子団体戦登録選手および男女団体戦決勝トーナメント進出校の登録選手のみ巻藁の使用を認める。
(ウ) 大会 3 日目は、男女団体戦決勝トーナメント 3 回戦以降に参加する予定の選手、個人戦決勝射詰出場選手のみ巻藁の使用を認める。
(エ) 混雑状況や進行状況に応じて、巻藁の使用に追加で制限をかける場合がある。
- ⑨ B2F は混雑防止のため、選手・監督・介添え以外の立ち入りを禁止する。
- ⑩ 廊下やロビー、バルコニー等の場所で練習することは固く禁止する。
- ⑪ 弓具は各大学の観客席で管理すること。会場の壁に弓具を立てかけてはならない。

● 〈4-4-2 会場（日本武道館）使用上の注意〉

- ① 以下の行為はすべて禁止する。悪質な場合、懲戒処分又は処分を科すこともあるので十分注意すること。
(ア) 大会会場内への危険物の持ち込み
(イ) 大会会場内での火器の使用
(ウ) 大会会場内のコンセントの使用
(エ) 大会会場内のゴミ箱の使用（ゴミは各校でまとめ、必ず持ち帰ること）
(オ) フラッシュ・ストロボ撮影
(カ) 大会役員・本大会登録選手・監督リボンまたは介添りボンを着用した者以外が射場に入ること
- ② 会場内での物品の紛失については、一切責任を負わない。届けられた落とし物・忘れ物は本部で保管する。
- ③ 会場に荷物を残さず、毎日必ず持ち帰ること。
- ④ 更衣室は用意があるが場所に限りがあるため、更衣は事前に済ませておくこと。
- ⑤ 飲食は観客席で行い、ゴミは必ず持ち帰ること。
- ⑥ 射場以外の場所で裸足にならないこと。
- ⑦ 大会会場内には冷房をかけているため、ドアを開け放しにしないこと。
- ⑧ 体調が悪いと感じたら、すぐに近くの大会役員へ申し出ること（大会会場には救護室を設置し、看護師が常駐している）。
- ⑨ 大会会場付近のコンビニ・売店は混雑が予想されるため、必要に応じて予め昼食を用意すること。
- ⑩ 駅構内の混雑を防ぐために事前に交通系 IC カードにチャージを済ませること。
- ⑪ **喫煙は以下二か所のみ**で認める。日本武道館周辺一帯（北の丸公園）は全面禁煙である。
(ア) 地上 1 階 東玄関前脇の一部（屋外）
(イ) 地上 2 階 北東バルコニーの一部（屋外）
- ⑫ 車両での入構は原則として認めない。

● 〈4-4-3 近的大会式典について〉

① 開会式について

- (ア)前年度団体戦男女優勝校（男子：法政大学、女子：東北学院大学）は代表者1名と補助3名の合計4名で参加すること。
- (イ)前年度個人戦男女優勝者は必ず参加すること。
- (ウ)参加を指定されなかった出場校の開会式参加は任意とする。
- (エ)服装は道着または正装とする。

② 閉会式について

- (ア)団体戦男女入賞校（優勝・準優勝・3位）は必ず登録選手全員が参加すること。
- (イ)個人戦男女入賞者（1位～10位）は必ず参加すること。
- (ウ)服装は道着または正装とする。
- (エ)上記以外の大学及び選手の参加は任意とする。
- (オ)表彰式後、写真撮影を行う。

● 〈4-4-5 近的大会観客席について〉

下記掲載の指定席に座ること。大会期間中、指定席以外に物を置く、他校のスペースで観覧するなどの行為は禁止する。

また、1日目、2日目は大学名で、3日目はトーナメント番号で指定されているので間違えないように注意すること。

【近的大会観客席】

〈URL〉

完成次第公開

〈QRコード〉

● 〈4-4-6 近的大会受付について〉

熱中症防止のため、指定時間より必要以上に早く来場しないこと。

① 団体戦予選受付について

(ア) 各校代表者 1 名が受付を行い、代表者 1 名以外は受付には寄らず、観客席へ向かうこと。

(イ) 受付の混雑を避けるために、団体戦予選の立順に応じて、入場開始時刻を指定する。入場開始時刻以前の入場は認めないため、入場開始時刻より必要以上に早く来場しないこと。

【団体戦予選入場 入場開始時刻】

分散受付を実施する。開始時刻より 30 分後までに受付を済ませること。

〈男子〉

受付開始時刻	立順番号
① 8:00～(8:30)	1～56
② 8:30～(9:00)	57～108
③ 9:00～(9:30)	109～164
④ 9:30～(10:00)	165～214

〈女子〉

受付開始時刻	立順番号
① 8:00～(8:30)	1～60
② 8:30～(9:00)	61～114
③ 9:00～(9:30)	115～168
④ 9:30～(10:00)	169～221

(ウ) 受付で、下記のものを本連盟より各校へ渡す。

【渡す物品（予定）】

- ・大会パンフレット
- ・機関誌『学生弓道』
- ・インカレ大会参加記念品（個人戦予選出場者全員分）
- ・その他大会運営上必要となる資料
- ・監督介添えリボン（各 1 枚）（**各日、帰宅する前に受付で返却すること。**）

② 団体戦決勝トーナメント受付について

下記の指定時間に各校代表者 1 名が行い、代表者 1 名以外は受付には寄らず、観客席へ向かうこと。

【団体戦決勝トーナメント 受付指定時間】

〈2 日目：男子〉

13:00～14:00（全校）

〈2 日目：女子〉

招集時刻までに招集場所にお越しください

〈3 日目：男女〉

8:00～8:30（全校）

③ 個人戦決勝射詰受付について

下記の指定時間に各校代表者 1 名が行い、代表者 1 名以外は受付には寄らず、観客席へ向かうこと。

団体の受付とは別に必ず行うこと。

【個人戦決勝射詰 受付指定時間】

〈男子〉

10:30～11:00

〈女子〉

10:00～10:30

<4-4-7 近的大会団体戦予選>

- 近的大会団体戦予選競技規則

- 男子

- ① 5人順立 1人4射
- ② 立時間制限は9分30秒（行射開始の放送から落の4射目の離れまで）とし、弦切れや弓の破損の場合も制限時間を延長しない。
- ③ 同中競射の時間は無制限とする。ただし、過度な遅延行為は認めない。

- 女子（今回より変更有）

- ① **4**人順立 1人4射
- ② 立時間制限は**8分**（行射開始の放送から落の4射目の離れまで）とし、弦切れや弓の破損の場合も制限時間を延長しない。
- ③ 同中競射の時間は無制限とする。ただし、過度な遅延行為は認めない。

- 近的大会団体戦予選競技細則

- ① 団体戦予選の立順登録は予選前日 23:59 までに下記の立順登録フォームにて行うこと。立順登録後の変更は認めない。
- ② 指定時刻までに立順登録を行わなかった場合、当該大学を失格とする場合がある。

【近的大会団体戦予選 立順登録フォーム】

〈男子〉

決定次第公開

〈女子〉

決定次第公開

- ③ 同中競射について

（ア）決勝トーナメント進出校決定に際し、同中の場合は予選終了後に一手競射を行い、なおも決定しない場合は決定するまで一本競射を行う。ただし、シード校の決定において同中の場合は、抽選でシード校を決定する。

（イ）同中競射の出場順は予選の立順番号順とする。

（ウ）同中競射開始時に団体戦予選からの選手交代を認める。選手交代を行う場合、各試合の開始前に行われる、招集係による選手照合までに下記の選手交代フォームに選手交代を登録すること。

（エ）上記のタイミングまでに行われなかった選手交代登録は原則無効とする。無効となった場合、当該選手の当該の立における矢が無効となるので注意すること。

【近的大会団体戦予選同中競射 選手交代フォーム】

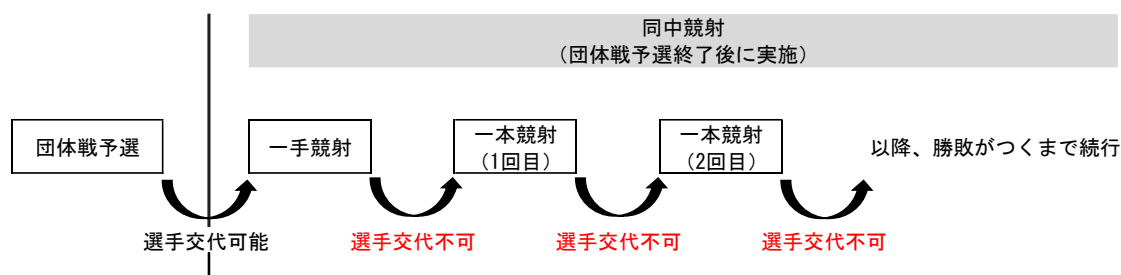
〈男子〉

決定次第公開

〈女子〉

決定次第公開

(オ) 同中競射を行う際の選手交代は、一手競射開始前のタイミングに限り可能とし、一手競射以降の選手交代は認めない。また、立順移動及び一度交代した選手の再出場は認めない。



- ④ 第2控に移る時に選手がいなかった場合は失格とする場合がある。
- ⑤ 自分のチームの前の選手より先に射離した（大前の場合は2射目以後、落より先に射離した）とき（「追い越し発射」）は、その矢を無効として失中とする。
- ⑥ 射場進行について
 1. 前の立が4射目を引き終えたら、椅子から起立して待機する。
 2. 「本座にお進みください」の放送で本座へ進む。
 3. 「射位にお入りください」の放送で射位へ進む。
 4. 「行射を開始してください」の放送で行射を開始する（立制限時間は「行射を開始してください」の放送でスタート）。
 5. 制限時間の1分前に「1分前カード」が射場審判より提示される。続いて30秒前に「30秒前カード」が掲示されるので選手・介添は注意すること。特に射場審判が見えにくい射場は介添が選手に伝達すること。
 6. 時間切れと同時に射場審判が赤旗をあげる。時間切れ後の的中は無効とする。判断基準は離れとする。時間切れ後は役員が行射を止めさせる場合があるので、指示に従うこと。
- ⑦ 射場審判及び的前審判は赤旗を使用する。行射中の的中が傾いた時など、必要に応じて赤旗を上げ、行射を止めることがある。その間、行射再開までは計時を止める。全ての射場の行射を停止する必要があるため、選手・介添は赤旗には常に注意し、大会役員の指示に従うこと。
- ⑧ 予選終了後、男子はオンライン、女子は選手受付にて決勝トーナメント抽選会を行うので、放送やオープンチャットに注意すること。

- 近的大会団体戦予選の招集について

団体戦予選の招集は下記の LINE オープンチャットを使用する。団体戦予選出場校代表者は必ず登録すること。なお、連盟から情報発信を行うことを主な目的とするため、質問がある場合は、メールで問い合わせること。※オープンチャットには所属大学が分かる表示名（〇〇大学（名字））で参加すること。

【男子団体戦予選招集 LINE オープンチャット】

オープンチャット「【25 インカレ】近的 1 日目招集」

〈URL〉

https://line.me/ti/g2/YW9lhs7JrIgQM-9i51aaA9et2BQ8QkK0b9Tuxg?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default

〈QR コード〉



【女子団体戦予選招集 LINE オープンチャット】

オープンチャット「【25 インカレ】近的 2 日目招集」

〈URL〉

https://line.me/ti/g2/-i4a02-xxC2E0AxGwCJEMoiv9xLttRBL5BliTw?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default

〈QR コード〉



<4-4-8 近の大会団体戦決勝トーナメント抽選会>

- 決勝トーナメント抽選会については、予選（同中競射）終了次第行う。決勝トーナメントに進出する全ての大学は参加すること。
- **男子はオンライン、女子は選手受付前**で行う。
- 開始時刻は館内放送や招集用オープンチャットで通知するので、該当する大学の代表者は注意してこれらの情報を確認しておくこと。
- 開始時刻を過ぎてなお招集に応じない学校があれば、学連役員が代わりに抽選する場合がある。その場合、トーナメント表に関する異議申し立てには一切応じない。

【男子団体戦決勝トーナメント抽選会】

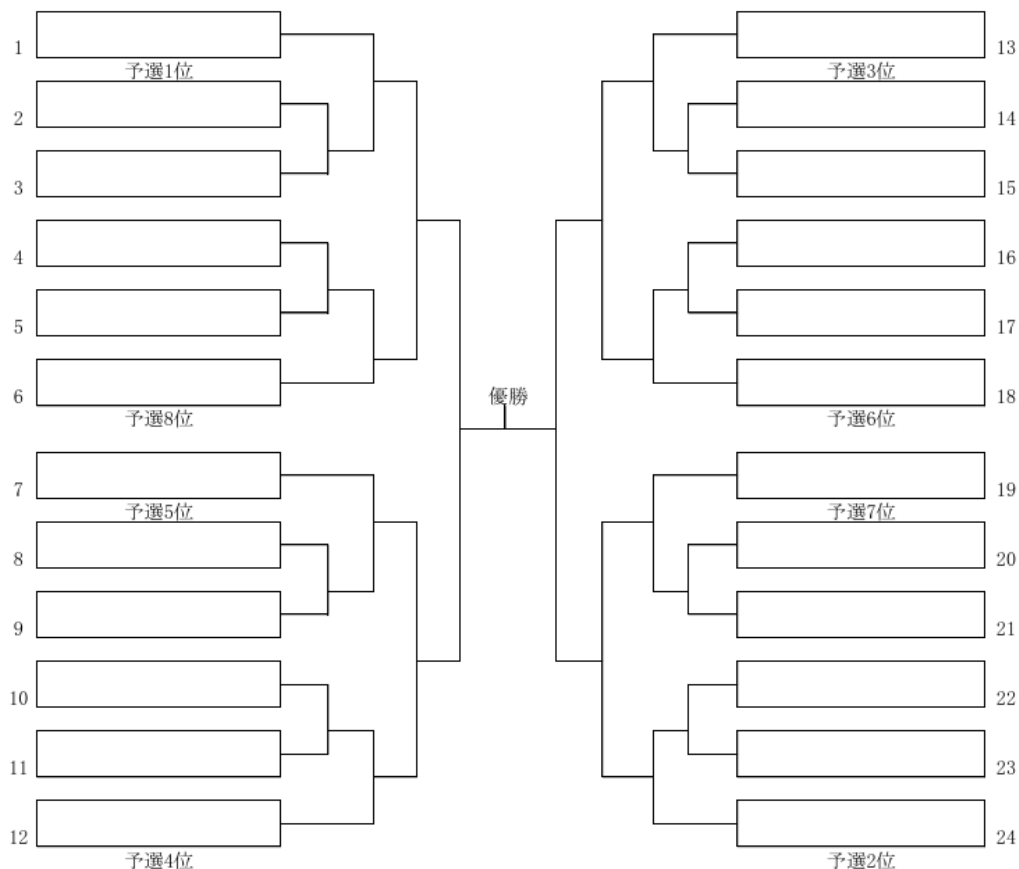
<URL>

<https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/j/86751656249>

<QR コード>



- 決勝トーナメント表は以下の通り（男女に共通）。長方形の横に振られている番号はトーナメント番号であり、予選の順位とは異なる。



<4-4-9 近的大会団体戦決勝トーナメント> 予選上位 24 校によるトーナメント方式（上位 8 校はシード）

● 近的大会団体戦決勝トーナメント競技規則

➤ 男子

- ① 5 人順立 1 人 4 射
- ② 立時間制限は 9 分 30 秒（行射開始の放送から落の 4 射目の離れまで）とし、弦切れや弓の破損の場合も制限時間を延長しない。
- ③ 決勝戦・3 位決定戦・同中競射の時間は無制限とする。ただし、過度な遅延行為は認めない。

➤ 女子（今大会より変更有）

- ① 4 人順立 1 人 4 射
- ② 立時間制限は 8 分（行射開始の放送から落の 4 射目の離れまで）とし、弦切れや弓の破損の場合も制限時間を延長しない。
- ③ 決勝戦・3 位決定戦・同中競射の時間は無制限とする。ただし、過度な遅延行為は認めない。

● 近的大会団体戦決勝トーナメント競技細則

- ① 男子団体戦決勝トーナメントの立順登録は大会当日 15:30 までに下記の立順登録フォームにて行うこと。立順登録後の変更は認めない。
- ② 女子団体戦決勝トーナメントの立順登録は大会当日 16:30 までに下記の立順登録フォームにて行うこと。
- ③ 指定時刻までに立順登録を行わなかった場合、当該大学を失格とする場合がある。

【近的大会団体戦決勝トーナメント 立順登録フォーム】

〈男子〉

〈女子〉

決定次第公開

決定次第公開

- ④ 決勝トーナメント開始後の選手交代は、各試合の開始前に行われる、招集係による選手照合までに下記の選手交代フォームにて行うこと。
- ⑤ 上記のタイミングまでに行われなかった選手交代登録は原則無効とする。無効となった場合、当該選手の当該の立における矢が無効となるので注意すること。

【近的大会団体戦決勝トーナメント 選手交代フォーム】

〈男子〉

〈女子〉

決定次第公開

決定次第公開

- ⑥ 決勝トーナメントにおいて、一度出場した選手の再出場は認めない。

また、立の順番のみを入れ替えるような交替も認めない。

例えば、以下のような交替は認められない。

1 回戦		2 回戦		3 回戦
大前 太郎	→		→	
二宮 大地	→	伊勢 交太	→	二宮 大地
三橋 康平	→		→	
四宮 秀一	→		→	
落 和也	→		→	

(二宮 大地 選手が再出場している)

1 回戦		2 回戦
大前 太郎	→	二宮 大地
二宮 大地	→	大前 太郎
三橋 康平	→	
四宮 秀一	→	
落 和也	→	

(立の順番のみを入れ替えている)

- ⑦ 決勝トーナメントにおける同中競射は当該試合直後に同射場にて行う。決勝トーナメントにおける同中競射の選手交代は認めない(予選と異なるので注意すること)。
- ⑧ 途中で勝敗が決しても全員引くこと。決定退場は認めない。
- ⑨ 第2控に移る時に選手がいなかった場合は失格とする場合がある。
- ⑩ 自分のチームの前の選手より先に射離した(大前の場合は2射目以後、落より先に射離した)とき(「追い越し発射」)は、その矢を無効として失中とする。
- ⑪ 射場進行について
1. 予選とは異なり前の立が同中競射になる場合がある。そのため第1控には詰めず、空けたままにしておく。
 2. 前の立の勝敗が決まり、「退場してください」の放送で前の立がいなくなった後、第1控に移る。
 3. 「本座にお進みください」の放送で本座へ進む。
 4. 「射位にお入りください」の放送で射位へ進む。
 5. 「行射を開始して下さい」の放送で行射を開始する。(立制限時間は「行射を開始して下さい」の放送でスタート)。
 6. 制限時間の1分前に「1分前カード」が射場審判より提示される。続いて30秒前に「30秒前カード」が掲示されるので選手・介添は注意すること。特に射場審判が見えにくい射場は介添が選手に伝達すること。
 7. 時間切れと同時に射場審判が赤旗をあげる。時間切れ後の的中は無効とする。判断基準は離れとする。時間切れ後は役員が行射を止めさせる場合があるので、指示に従うこと。
- ⑫ 射場審判及び的前審判は赤旗を使用する。行射中的前審判が傾いた時など、必要に応じて赤旗を上げ、行射を止めることがある。その間、行射再開までは計時を止める。全ての射場の行射を停止する必要があるので、選手・介添は赤旗には常に注意し、大会役員の指示に従うこと。
- ⑬ 表彰は、男女それぞれ1位から3位の大学へ行う。
- ⑭ 男子団体戦優勝校は全日本学生弓道王座決定戦男子の部に、女子団体戦優勝校は全日本学生弓道王座決定戦女子の部に、全日本学生弓道連盟の推薦校として参加することができる。

- 近的大会団体戦決勝トーナメントの招集について

団体戦決勝トーナメントの招集は下記の LINE オープンチャットを使用する。団体戦予選出場校代表者は必ず登録すること。なお、連盟から情報発信を行うことを主な目的とするため、質問がある場合は、メールで問い合わせること。※オープンチャットには所属大学が分かる表示名で参加すること。

【団体戦決勝トーナメント招集 LINE オープンチャット (二回戦まで)】

オープンチャット「【25 インカレ】近的 2 日目招集」

※女子団体戦予選用のオープンチャットと同一

〈URL〉

https://line.me/ti/g2/-i4a02-xxC2EOAxGwCJEMoiv9xLttRBL5BliTw?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default

〈QR コード〉



【団体戦決勝トーナメント招集 LINE オープンチャット (三回戦以降)】

オープンチャット「【25 インカレ】近的 3 日目招集」

※男女個人戦決勝射詰用のオープンチャットと同一

〈URL〉

https://line.me/ti/g2/IV4xZe9DxZ5XePFvm_8em3XCMe-I3npkM3l0Jw?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default

〈QR コード〉



＜4-4-3 近的大会個人戦予選＞ オンライン開催

個人戦予選の競技規則は、本連盟ウェブサイト掲載の「インカレ個人戦予選マニュアル」を参照すること。

＜4-4-4 近的大会個人戦決勝射詰＞

- 近的大会個人戦決勝射詰競技規則

- ① 1立6人 1・3・5同時打起し 会打起し 立射
- ② 一本射詰による勝ち残りの形式とする。
- ③ 個人戦決勝射詰4本目より八寸的を使用する。
- ④ 呼称は、「決勝尺二1本目」、「決勝尺二2本目」「決勝尺二3本目」、「決勝八寸1本目」…とする。

- 近的大会個人戦決勝射詰競技細則

- ① 個人戦決勝射詰は、各地区で行われた個人戦予選を通過した者のみが引く。
- ② 下記の個人戦決勝射詰立組表にて、行射する射場・番号を確認すること。

【個人戦決勝射詰立組表（個人戦決勝進出者名簿）】

〈男子〉【以下の URL よりご確認ください】

〈女子〉【以下の URL よりご確認ください】

- ③ 選手はゼッケンを見やすく付けること。ゼッケンを付けていない者は失格とする。ゼッケンを紛失・破損した場合、300円を徴収する。
- ④ 所属する立を本座に進める放送がかかった時に選手がいない場合は失格とする。
- ⑤ 大前と式的、参的と四的、落前と落で2人1組となり、それぞれの組の中で順番に引くこと。各組の中で順番を違えて先に射離したとき（「追い越し発射」）は、その矢を無効として失中とする。例えば、大前より早く式的が1本目を射離した場合は追い越し発射となる（式的の矢が無効となり、失中となる）。なお、組を超えた追い越し発射は発生しない。例えば、落の1本目より大前が2本目を先に射離しても追い越し発射とはならない。
- ⑥ 的中を逸した者の2位～10位の順位決定は、尺二線的の遠近競射による。
- ⑦ 射詰にて残った者が全員失中した場合、射詰を続行する。
- ⑧ 表彰は男女それぞれ1位から10位の選手へ行う。

- 近的大会個人戦決勝射詰の招集について

個人戦決勝射詰の招集は下記の LINE オープンチャットを使用する。個人戦決勝射詰出場者は必ず登録すること。なお、連盟から情報発信を行うことを主な目的とするため、質問がある場合は、メールで問い合わせること。

【男女個人戦決勝射詰招集 LINE オープンチャット】

オープンチャット「【25 インカレ】近的 3 日目招集」

※団体戦決勝トーナメント（三回戦以降）用のオープンチャットと同一

〈URL〉

https://line.me/ti/g2/IV4xZe9DxZ5XePFvm_8em3XCMe-I3npkM3l0Jw?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default

〈QR コード〉



<4-5 遠的大会>

● 遠的大会参加上の注意

- ① 今大会は会場の収容力に対して参加人数が多数である。よって、招集控えや選手動線の確保のために、会場の混雑を緩和する措置を講ずる。詳細は次の各号を参照すること。
 - (ア) 道場内への**監督・介添えの入場は不可**とする。
 - (イ) 各校1名に限り控室での荷物番としての帯同を認める。ただし、招集控え及び射場への入場は選手のみとする。
 - (ウ) **選手と荷物番以外の館内への立ち入りを禁止**する。ただし、体調不良のため救護室を利用する場合のほか、大会役員が必要と認めた場合はこの限りではない。
 - (エ) 選手控室が極めて混雑することが予想される。場所取り行為は厳に慎み、譲り合って利用すること。
 - (オ) **会場に大型の荷物を持ち込むことを禁止**する。キャリーケースなどの大きな荷物はホテルやロッカーに預けること。
 - (カ) 受付指定時間以前の入場を認めない。必要以上に早く来場しないこと。
 - (キ) **競技敗退が決定した選手は直ちに退館すること**。ただし、入賞した選手とその付き人は表彰式終了まで退館せずに会場に残ることを認める。
 - (ク) **巻藁の使用を認めない**。2階の巻藁室を選手控えまたは招集控えとして利用する。
- ② 弓具・服装点検は実施しない。ただし、施設からの要請により、会場内では必ず足袋・靴下を着用すること。**裸足での出場は一切認めない**。
- ③ 道場を傷つける行為（足袋にギリ粉をつける、足袋を水で濡らす、矢を床に突き立てる等）は慎むこと。
- ④ 射場にタオル等を持ち込んではいけない。
- ⑤ 明治神宮苑内（会場・会場周辺の芝地等）での発声（円になっての集合・大きな声を出しての挨拶・返事・気合いを入れる行為等）を禁止する。
- ⑥ 矢返し箱は二階に設置する。
- ⑦ 弓具及び貴重品等は各自、又は各大学で管理すること。会場内での物品の紛失については、一切責任を持たない。届けられた落し物については大会本部で保管する。

● 会場使用上の注意

- ① 保護者や一般の方は観覧席を利用すること。ただし、当日の混雑状況によっては入場を制限する場合がある。また、**観覧席からの応援（拍手を含む）は一切禁止**する。各大学で周知徹底すること。
- ② **館内は裸足厳禁**。必ず足袋または靴下を着用すること。ストッキングは裸足とみなす。**また、必ず靴袋を持参し、靴を持ち歩くときは必ず靴袋に入れること**。
- ③ 会場内に部旗を掲揚する（張る）ことは禁止する。
- ④ **明治神宮敷地内での飲食は、館内指定場所を除き禁止**されている。公園内の芝生広場を含む道場周辺での食事は厳に慎むこと。昼食弁当等の注文も禁止する。
- ⑤ ゴミは各大学でまとめて持ち帰ること。
- ⑥ 喫煙は指定場所にて行うこと。会場周辺での路上喫煙やタバコのポイ捨ては固く禁止する。
- ⑦ **フラッシュ・ストロボ・ライトを点けての撮影は一切禁止**する。重度の違反行為については撮影を禁止することがある。
- ⑧ 個人が撮影した画像・動画などのインターネット配信等については、撮影者において、被写体となる方の同意を得るなどして、肖像権侵害等の問題を生じないように、十分に配慮すること。権利侵害の可能性や疑問が残る場合には、他者の権利を尊重して、撮影・配信等中止しなければならない。
- ⑨ 各大学新聞社等、本大会の取材を希望する団体は、【5-3 取材について】を確認の上、締め切りまでに所定の手続きを終えること。

● 遠的大会式典について

- ① 開会式は行わない。
- ② 表彰式について
 - (ア)男女入賞者（1位～5位）は必ず参加すること。
 - (イ)服装は道着または正装とする。
 - (ウ)表彰式後、写真撮影を行う。

● 遠的大会受付について

下記の指定時間に各校代表者1名が行い、代表者1名以外は受付には寄らず、控え室へ向かうこと。熱中症や会場の混雑防止のため、指定時間より必要以上に早く来場しないこと。

【遠的大会 入場開始時刻】

分散受付を実施する。開始時刻より15分後までに受付を済ませること。

〈男子〉

	受付開始時刻	立順番号
①	7:45～(8:00)	2001～2192
②	9:00～(9:15)	2193～2356
③		
④		
⑤		

〈女子〉

	受付開始時刻	立順番号
①	12:30～(12:45)	1001～1144
②	12:45～(13:00)	1145～1265
③		
④		
⑤		

- 遠的大会の開催判断について
 1. 2025 年遠的大会は屋内開催のため、原則として雨天決行とする。
 2. 大会の中止及び短縮実施の有無は、大会前日 14：00 頃、大会当日 6：00 頃に判断する。中止する場合はオープンチャット等で周知する。
 3. 大会中の風雨、異常な高温等、選手・大会役員の安全が確保できないと判断される時は一時中断または中止とする場合がある。
 4. 短縮実施は、原則一次予選の免除（全員二次予選から）という形式とする。詳細は短縮実施発表時の文書を確認すること。

- 遠的大会の流れ
 - 受付～招集
 - ✧ 選手受付は中央道場入り口正面に設置する。シールとゼッケンを受け取ること。
 - ✧ 受付開始時刻を事前に把握し、必ず該当の時間に受付を済ませること。
 - ✧ また、混雑緩和の観点から開始時刻よりも前の受付は実施しない。必要以上に早く来場しないこと。
 - ✧ 受付を済ませたものは招集まで控え室で待機する。
 - ✧ 巻藁は利用できない。

 - 招集～一次予選
 - ✧ 招集はオープンチャットを中心に用いて行うので、選手はあらかじめオープンチャットに参加しておくこと。
 - ✧ 招集がかかった選手は、大階段から降りて一階招集控に向かう。
 - ✧ 行射終了後に招集控に戻らないため、手荷物は全て持って移動することになる。行射に必要な最低限のものと貴重品以外は二階選手控におき、付き人が監視すること。
 - ✧ 招集の役員の指示で射場に移動し、行射する。
 - ✧ 混雑緩和と円滑な進行のため**行射終了後は射場に残らず、誘導線に従って直ちに大階段を登って二階選手控に戻る**こと。
 - ✧ 結果はスプレッドシートを用いて配信する。配信後に二階の矢返し箱に矢返しを行うので、すぐに回収すること。

 - 一次予選敗退
 - ✧ 自分の結果が配信され、予選敗退が確定したら直ちに退館する。
 - ✧ 選手ゼッケンを受付に返却すること。
 - ✧ そのまま残って観戦することは認めない。

 - 一次予選通過～二次予選
 - ✧ 自分の結果が配信されて予選通過が確定したら、二次予選まで二階選手控で待機する。
 - ✧ 二次予選に招集されたものは大階段を降りて一階招集控に移動すること。
 - ✧ 行射終了後に招集控に戻らないため、手荷物は全て持って移動することになる。行射に必要な最低限のものと貴重品以外は選手控におき、付き人が監視すること。

 - 二次予選敗退
 - ✧ 一次予選敗退の場合の記載と同様にすること。

 - 二次予選通過～決勝射詰
 - ✧ 一次予選通過の場合の記載と同様にすること。

➤ 決勝射詰～表彰式

- ◇ 決勝射詰は、勝ち残った選手の人数によって二階選手控に戻るか一階招集控に戻るかを決定する。役員の指示をよく聞いておくこと。
- ◇ 全行射終了後、表彰式を行う。入賞者は二階選手控に戻り、式まで待機すること。

● 遠的大会の結果配信について

今大会はスプレッドシートを通じて結果の配信を行う。掲示は行わないので確認できるようにしておくこと。

【遠的大会 結果配信スプレッドシート】

〈URL〉

〈QR コード〉

● 遠的動線

遠的動線図・会場図を掲示するので、大会前に動線を理解しておくこと。

作成次第公開

● 遠的大会競技規則

- ① 1立6人 1・3・5的同時打起し 会打起し 立射
- ② 通過基準
 - (1次予選) 2射1中通過
 - (2次予選) 2射2中通過
 - (決勝) 射詰 (原則6射目より79cm霞的使用)

● 遠的大会競技細則

- ① 下記の遠的大会立順にて行射する射場・番号を確認すること。番号は、数字部分だけではなく、漢字部・色を含めたすべてが番号となる。

【遠的大会立順】	
〈男子〉	〈女子〉
決定次第公開	決定次第公開

- ② 選手はゼッケンを右腰部に見やすく付けること。ゼッケンを付けていない者は失格とする。ゼッケンを紛失・破損した場合、300円を徴収する。
- ③ 裸足での行射は禁止とする。
- ④ 第2控に移る時に選手がいない場合は失格とする場合がある。
- ⑤ 大前と弐的、参的と四的、落前と落で2人1組となり、それぞれの組の中で順番に引くこと。各組の中で順番を違えて先に射離したとき(「追い越し発射」)は、その矢を無効として失中とする。例えば、大前より早く弐的が1本目を射離した場合は追い越し発射となる(弐的の矢が無効となり、失中となる)。なお、組を超えた追い越し発射は発生しない。例えば、大前の2本目が落の一本目よりも先に射離されても追い越し発射とはならない。
- ⑥ 一手引く際は、**一本目に甲矢、二本目に乙矢を引く**ようにすること。**的中処理に必要である。**
- ⑦ 遠的大会矢シールについて

(ア) 遠的大会で使用する矢には、ゼッケン番号と各射場の色【第1射場：**赤** 第2射場：**黄** 第3射場：**青**】に対応したシール(大会当日配布)を必ず貼ること。

※シールによって選手の的中を判断するため、シールの貼られていない矢の的中が認められないことがある。

(イ) シールに記載されている番号と自身のゼッケン番号が一致するか確認した上で、招集控で大会役員の指示に従い、矢の指定された場所(下記参照)に貼ること。

4本とも矧糸に貼る	つがえたときに数字が読めるように向きに気を付ける	以下で完成となる
		

(ウ) 矢の素材上等の理由でシールが貼れない、シールが行射中に剥がれたなどの場合は、大会役員に申し出ること。

- ⑧ 予選と決勝射詰 1 本目までは 3 立（3 的展開）、決勝 2 本目以降は 2 立（2 的展開）で行う。招集の役員の指示をよく聞いておくこと。
- ⑨ 表彰は男女それぞれ 1 位から 5 位の選手へ行う。ただし、決勝進出者が表彰対象人数に満たない場合、当該順位を「該当者なし」とする。
- ⑩ 矢は遠的専用のものである必要はない。（近的用の矢を使用しても構わない。）
- ⑪ **矢は必ず 4 本以上持参し**、受付で配布する 4 枚のシールを貼っておくこと。決勝射詰では矢が 4 本必要になる。もし何らかの事情で 4 本用意できない場合は本連盟メールアドレスに連絡すること。

- 今年度の大会では監督及び介添えの帯同を認めない。
- 競技の円滑な進行の為に会打ち起こしを徹底すること。

- 遠的大会の招集について

遠的大会の招集は下記の LINE オープンチャットを使用する。遠的大会出場者は必ず登録すること。なお、連盟から情報発信を行うことを主な目的とするため、質問がある場合は、メールより問い合わせること。

※オープンチャットには所属大学が分かる表示名で参加すること。

【遠的大会招集 LINE オープンチャット】

オープンチャット「【25 インカレ】遠的招集」

〈URL〉

https://line.me/ti/g2/rRVItq37PGfsnszBJIjRoLyc9DruHtQl10s1wQ?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default

〈QR コード〉



PART5 その他注意事項

<5-1 公欠届について>

- 公欠届を必要とする大学は全日本学生弓道連盟メールアドレス (zennichi.kyudo@gmail.com) まで申請すること。

<5-2 宿泊について>

- 本大会では京王観光（株）による宿泊の斡旋を実施する。利用を希望する大学等は本連盟ウェブサイトインカレ大会ページの宿泊紹介を確認すること。

<https://kitos-001.jp/zennihon-inkare-kyudo2025/Entry/RegTop.aspx>

<5-3 取材について>

（本節の記述は、各加盟大学内の新聞部をはじめとする、インカレ大会に出場する自大学を取材する団体に向けた内容である。各校、自校を取材する団体がある場合は、本節の内容を共有すること。）

- 取材申請フォームについて
 - ① 自大学の弓道部を取材する目的でインカレ大会に来場する団体（以下、取材希望団体）は、下記のフォームにて大学名、団体名など必要事項を回答すること。
〈URL〉 <https://forms.gle/oa6GbZNm4Yt2Lr8r>
 - ② 締め切りは【8月15日（金）】とする。
 - ③ 回答に関して疑問がある場合は下記アドレスまで連絡すること。
（全日本学生弓道連盟 広報 zennichigakuren.info@gmail.com）
- 当日の動きについて
 - ① 受付にて、大学名と団体名を伝え、報道タグを受け取る。
 - ② 自校の試合時刻になったら撮影専用スペースにて撮影を行う。
 - ③ 撮影専用スペースを含め観覧席では、フラッシュ撮影は厳に慎むこと。
- その他注意点
 - ① 本節の内容は、全て取材希望団体に向けた内容である。観覧を目的とする一般の方、参加校の弓道部部員（選手、控え、監督、介添、その他の部員を含む）等はフォームに回答しなくてよい。
 - ② 当日の状況により、内容が変更になる場合がある。役員の指示に従うこと。
 - ③ なお、この申請の手続きは、本連盟 HP に掲載している肖像権の取扱規定において第4条第1項に規定する「本連盟が認める企業・団体・報道機関等」を認める手続きにはあたらない。

<5-4 地震発生時の対応について>

1 地震の大きさと大会続行基準

※以下、気象庁発表の地震情報による。

- ① 震度 3（屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる程度）
行射中止→揺れが収まり次第行射再開（その場で待機） →2
- ② 震度 4（歩いている人のほとんどが、揺れを感じる程度）
行射中止→施設等の安全確認→安全確認ができ次第行射再開（再入場）
⇒その後、地震情報（地震の規模・交通情報等）が入り次第、放送にて連絡 →2
- ③ 震度 5 弱～（行動に支障を感じる程度）
大会中止→放送・学連役員の指示に従い屋外に避難
⇒各大学による人員確認・解散 →4

2 地震発生時における「引き直し」処置

学連役員による放送指示を基準に、その時点で打起し以降の方は引き直しの対象とします。

※「打起し」の基準は、本弭が左膝頭を離れた瞬間とします。

※介添えの方は必ず予備の矢をお持ちください。

放送指示に従い、引き直しの対象となった矢を含め、行射を再開してください。

3 行射中における放送指示と対応

○緊急地震速報を受信した場合/揺れを感じた場合

放送 「行射を中止してください。

只今、緊急地震速報を受信しました。/地震が発生しております。

また、次の取懸けをお待ちください。」

〈射場〉ただちに取懸けをやめ、打起し以降の方は安全のため、必ず引き戻してください。

〈控え〉落ち着いてその場で待機しててください。

○揺れが収まり、安全を確認

放送 「（～震度 3）揺れが収まりましたので、/（震度 4）施設の安全が確認されましたので、
行射を再開してください。」

〈射場〉引き直しの対象となった矢を含め、行射を再開 してください。→2

4 大会中止・一時避難の流れ

① 行射中止

放送 「只今大きな地震が発生しております。行射を中止してください。」

○施設の安全確認

○地震情報確認

※混乱を防ぐため、指示が出るまではその場で待機してください。

② 矢道に避難

放送 「学連役員の指示に従い、屋外に避難してください。

引き続き地震による揺れにご注意ください。」

○屋内確認（学連役員）

③ 人員確認

放送 「大学ごとに部員の安全を確認し、解散してください。」

○ 地震情報・交通情報確認

④ 各大学による人員確認・解散

PART6 会場案内

大会に関するお問い合わせは、会場ではなく本連盟へ。

● 近の大会会場：日本武道館



〒102-8321 東京都千代田区北の丸公園 2 番 3 号

東京メトロ東西線・半蔵門線、都営新宿線「九段下」2 番出口より徒歩 5 分

● 遠の大会会場：全日本弓道連盟中央道場（明治神宮至誠館第二弓道場）



〒151-8557 東京都渋谷区代々木神園町 1-1

JR 山手線・都営地下鉄大江戸線「代々木駅」下車、徒歩 15 分。

小田急線「参宮橋駅」下車、徒歩 10 分。

東京メトロ副都心線「北参道駅」下車、徒歩 15 分。